

R 8 講評（ 昆虫 ）の部

- 子供が頑張って採集した標本にしたものが多く見られた。
- 針のさし方や足の広げ方など、標本の作り方に課題が見られるものが多かった。
 - ・ 展翅の仕方（蝶や蛾の前翅が下がっている。）
 - ・ ラベルの間違い
 - ・ ラベルのサイズ（もう少し小さくしたらよい。）

（県知事賞について）

- 県内各地で採集している。
- 標本もしっかり作ってある。
（展翅、展足、針のさし方）
- 標本の構成もバランスよく採集している。
- ラベルの間違いが少しあった（種名、場所）。

R 8 講評（ 貝 ） の部

- 四箱揃えて出品してある作品が多かった。
- 目録に採集の様子や場所が添えられていて工夫されていた。
- 貝の並べ方の違いで作品としてのよさが引き立つものが見られた。
- 陸の貝や二枚貝を多く集めているものもあった。
- 貝が沈んだり転がったりしていて、見えにくくなっているものもあり惜しかった。
- 目録の産地は、「○○浜」などだけでなく、市町村の情報もあるとよい。
- 名前の間違いも見られたので、名前を調べる会なども活用してほしい。

（県知事賞について）

- 数も多く、貝の状態もよく、並べ方が整っていてとても見やすい。海、陸、巻き貝、二枚貝などバリエーションが豊富。微小貝も丁寧に採取し、名前も正しく調べられていた。

R 8 講評（ 植物 ）の部

- よい作品は年間を通して採集している。
- 暑い中でよく採集していた。
- 何年も続けることで、よい作品ができる。
- 花や実のついた標本もあったが、ついていないものもあった。
 - ・ 台紙に合わせて大きく採ることが大切である。

----- (県知事賞について)

- 植物の生態をよく見て標本を作成している。
- 実や花がついた標本が多い。
- 台紙に合わせて大きく植物を採っている。

R 8 講評（ 岩石 ）の部

- 岩石は拳大で、観察しやすい大きさでした。また、新鮮な岩石の表面を割り出していて、とても見やすい標本が多く見られました。
- 川原などで採取したと思われる丸い形の標本がいくつか見られました。採取するときは、岩石が露出している場所で行いましょう。

（県知事賞について）

- 十分な大きさの標本がそろっており、いろいろな場所で採取を行っているので、鹿児島県の岩石の特徴がよく分かります。
- 鑑定もしっかりできており、岩石標本として立派な作品です。